

『たち』は、みんなの心や輝きへの「タッチ」を通して、「たちかわ」の地域・家庭・学校が手をつないで、生涯を通じた学びを推進したいという思いを込めて付けた名前です。

●今号の主な内容

2面 … いじめ解消・暴力根絶旬間の取組
体罰・不適切な指導の根絶を図るための取組

3面 … 中学校給食アンケート／就学相談
たちかわ読書ウィーク

4面 … 教育委員の活動を紹介

編集・発行／立川市教育委員会
〒190-8666 立川市泉町1156-9
☎042(523)2111(市役所代表)

立川市ホームページ
http://www.city.tachikawa.lg.jp/

立川市教育だより

たち

10.25

第 22 号

平成25年(2013年)
年3回発行

学力向上の実現に向けた各校の取組を紹介します

教育委員会では、学力向上に向けた取組として、「学力向上推進研究校」6校(第一小学校・第八小学校・第十小学校・けやき台小学校・立川第一中学校・立川第四中学校)を指定し、児童・生徒の学力向上の具体策についての研究を進めています。

また、研究協力校として今年度は、小・中学校21校が、研究発表会を行い、研究の成果を発表します。(1面、2面参照)

今年度の各校の授業改善プランもホームページで公開していますので、併せてご覧ください。

学習機会の拡充による学力向上

第一小学校では「一人一人が輝き、共に生きる力」を培う教育を基盤に、学力向上を目指すています。そして①パワーアップタイム(通年放課後)②スキルタイム(通年昼)③サマースクール(夏季休業日)等の学習機会を拡充し、基礎的・基本的な学力の定着に取り組んでいます。



放課後のパワーアップタイムの様子

また、「学力向上には、お手伝いやあいさつをしつかりと!」という考えのもと、人間の育成も大切にしています。

そして、学びの喜びを味わい、一人一人が目を見て学習する一小的児童。互いに認め合い高め合い、成長する楽しさを味わえる人間性豊かな一小的児童の育成を目指しています。

また、年間3回の学力向上フェアでは『子どもたちの学力向上のための、家庭、地域、学校の役割』について研修しています。

同時に、東京都の学力向上パートナーシップ事業実施校として、立川第一中学校、第四小学校と共に、学力向上を推進していきます。

学力向上への新たな取組

第十小学校

学力向上は、学校の最大の責務であると捉えています。第十小学校では、学び合いのできる学級づくりと分かる授業の実施を学力向上の重点としています。

学力向上推進研究校としての取組

- ①土曜算数教室(3、6の各学年・午前中2時間を年間18回)
 - ②金曜算数教室(2、6の各学年・放課後1時間を年間15回)
 - ③算数サマースクール(11日)・支援員配置
- 東京都言語能力向上推進校として①児童用図書を200冊購入(3年間で600冊を予定)②「書く力・伝

える力の育成」をテーマに、個人及び校内研究での指導方法の改善を通して、児童の伝える力の育成に努めています。

充実した取組とするため、多様な人材の活用等、創意工夫を重ねた取組を行っています。保護者・地域の方々の協力も得て成果を出し、達成感を感じることができるよう努力していきます。

家庭と一緒に考えましょう

パソコンやスマートフォンに夢中になっていませんか?

便利である反面、使用する人の認識や注意不足によるトラブルが多発しています。日頃から家族で話し合う機会をつくり、関心をもつことが大切です。



話し合うポイント

インターネットへの依存

オンラインゲームやメールなどに夢中になり過ぎてやめられず、日常生活に支障が生じることも。利用時間など、ルールを決めましょう。無料サイトへのアクセス、アプリケーションの登録には気を付けましょう。

フィルタリングの活用

有害情報へのアクセスを制限する「フィルタリング」は、携帯会社で行うフィルタリングだけでは不十分です。無線 LAN、アプリケーションの利用制限など、適切な設定を心がけましょう。

個人情報の流出

ブログなどのソーシャルメディアの利用や写真をインターネット上に掲載することで、知らぬ間に個人情報が流出している場合があります。情報が流出しない対処法を学びましょう。書き込みしたことは消すことができません。安易な発言はしないことが大切です。

平成25年度 立川市教育委員会研究協力校・学力向上推進研究校 研究発表会日程一覧(小学校)

研究発表校	研究主題及び研究の見どころ
10/17(木) 第六小学校 (終了しています)	瞳を輝かせて学ぶ子どもの育成 ～学び合いを大切に授業づくりを通して～ 学校で学ぶことの意義の一つに友達同士で学ぶことが挙げられます。この学び合いに焦点を当て、学び合い活動を大切に授業づくりに取り組んでいます。
11/1(金) 第八小学校 ★	自分の考えをわかりやすく伝える児童の育成を目指して ～論理的思考力を育てる指導の工夫～ 全学級・国語科の公開授業です。読みに関する授業と書くことに関する授業をご覧いただきます。論理的思考力を育てる実践です。
11/7(木) 第四小学校	確かな学力をつけるための指導法の工夫 ～考えを深めるための言語活動の充実と表現力の向上をめざして～ 国語科・社会科を重点に、自分の考えの根拠を明らかにしながら伝え合う能力を育て、学習したことをもとに、書いてまとめる言語活動を工夫しています。
11/21(木) 若葉小学校	一人一人の力を高める教育活動の展開 ～言語活動の充実を通して～ 言語活動の充実を図り、確かな力を付ける授業を公開します。複数の教科での実践を一度に見ることが出来ます。各教科でどのように言語活動が行われているのか、ぜひご覧ください。
11/22(金) 第九小学校	学習支援を取り入れた「伝え合う力」を高める授業研究 ～自分の思いを伝えたり・想いを受けとめたりできる子を育てるために～ 「学習支援授業」で、地域の方や保護者、教職経験者の方々のお力を借りながら、子どもたちの「伝え合う力」を高める取組を行っています。
11/26(火) 第一小学校	めざせ 健康生活 柴崎の子 ～成長する楽しさを味わわせるために～ 校舎建替え中という環境ですが、教育目標「体をきたえ元気な子」に迫り、進んで運動に親しみ、心身ともに健康な児童を育成したい。その思いから運動・食育・健康領域の研究発表をします。
11/29(金) 大山小学校	「コミュニケーション能力の育成」 ～まち「を」学ぶ、まち「で」学ぶ学習を通して～ 当日は地域の様々な学習素材を教材化した授業を全学年で公開します。身近な地域を学びのフィールドとして、生きたコミュニケーション力を育成します。

研究発表校	研究主題及び研究の見どころ
平成26年1/20(月) けやき台小学校 ★	児童一人一人の学力向上を目指して ～自ら学ぶ児童の育成を通して～ 単元や毎時間の授業の導入や自力解決のための手だてを研究してきました。朝学習や土曜学習教室で習得した基礎・基本の力も活用します。
平成26年1/22(水) 第七小学校	児童が主体的に学ぶ授業づくり ～国語科物語文を中心に、支援のあり方を工夫して～ 通級指導学級との連携により、「すべての児童が主体的に学ぶようになるユニバーサル・デザインの国語科授業」を第七小学校から発信します。
平成26年1/23(木) 第五小学校	伝え 受けとめ 高め合う 児童を育てる ～学び合いを通して「考える力」を育てる授業～ 学び合いを通して自分の考えを広げたり深めたりする授業を公開します。分科会ごとのワークショップ形式でご参会の皆様と活発な話し合いを行い、研究を深めたいと思います。
平成26年1/24(金) 上砂川小学校	自分と他者を大切に学び合う児童の育成 ～国語科の授業を通して～ 国語科を通して「話す力・聞く力」の育成を目指し、研究を進めてきました。研究は、相手の立場を考え、相手を大切にしようとする心の育成にもつながります。
平成26年1/31(金) 第三小学校	自ら進んで協力し合い、問題解決する子を育てる特別活動 いじめ未然防止・学力向上・自己有用感の育成を掲げる特別活動を全教職員一致団結して2年間取り組んでいます。当日は学級活動の時間を全学級公開します。子どもたちの成長をご覧ください。
平成26年2/10(月) 松中小学校	自分の思いや考えを相手に伝えようとする子どもの育成 「考えることが文に書けた!」「思っていることがうまく話せた!」「友達に分かってもらえるってうれしい!」こんな子どもたちの姿を目指して、工夫を重ねています。
平成26年2/10(月) 南砂小学校	「根拠をもとにして考え、表現する力の育成」 ～社会科・国語科の学習を通して～ 「なぜそう思うのか・そう考えるのか」この質問に答えることができる子どもたちを目指して研究しています。(現在進行形です)

★印は、学力向上推進研究校としての取組も発表します。
* 研究発表会に関する詳細等につきましては、各学校及び立川市教育委員会事務局・指導課・内線2498にお問い合わせください。

たちの発行は年3回となります。次号の発行は平成26年2月10日です。

学力向上に結びつく 日々の取組

立川第四中学校

自ら意欲をもち学ぶ姿勢を育むため、夏季学習教室を実施しました。予復習、教員の専門分野、生活との関連を図った内容等59講座を全教員で開設し、延べ157名の生徒と11名の保護者が参加しました。生徒からは「復習で一学期の内容が分かった」「二学期に備え自信がついた等」の声があり、意欲の向上につながる取組となりました。二学期

からは、毎週水曜日の放課後に学習補充教室を実施しています。これは基礎基本の定着を目指す学習支援ボランティアによる個別学習支援の取組です。一人一人に適した方法、着実な学習の積み重ねにより、自分の力で学習する力を付けることが目的です。

さらに、東京都教育委員会指定の理数フロンティア



夏季学習教室でも意欲的に学びました

校として、理数教育の充実にも力を入れていきます。

平成25年度 立川市教育委員会研究協力校・学力向上推進研究校 研究発表会日程一覧(中学校)

研究発表校	研究主題及び研究の見どころ
11/19(火) 立川第九中学校	学力の向上を図る～自分の言葉で表現できる生徒の育成を目指して～ 公開授業では思考・判断を伴う表現活動を取り入れた授業を実施します。研究発表会では「自分の言葉で表現する力の育成」のための取組内容と成果を発表します。
平成26年1/28(火) 立川第一中学校★	確かな学力を育む学習指導の在り方～授業改善・学習機会の拡充・学習意欲の向上を通して～ 公開授業では、「思考力・判断力・表現力等の育成」をねらいとした授業を実施し、研究発表会では、学力向上に向けての取組内容と成果を発表します。
平成26年1/29(水) 立川第六中学校	基礎的・基本的な学力の定着と学習意欲の向上～わかる喜び・できる自信を育む授業の創造～ 普段の授業と朝学習、家庭学習と連携した取組を通して、「落ち着いた学級」「学力向上」に向け、「ねらい」が明確な授業の実践をしてきました。
平成26年1/31(金) 立川第二中学校	思考力・判断力・表現力等を育む「言葉の力」～伝え合う力をもった生徒の育成～ 1学年はクリティカルリーディング＆シンキングを取り入れた各教科の授業、2学年は「ビブリオバトル(書評合戦)」、3学年は「集団討論」の授業で、生徒が自分の考えを伝え合う姿を公開します。
平成26年2/4(火) 立川第五中学校	自ら考えて行動する生徒の育成～言語活動を通して、自己肯定感を高める道徳の時間の工夫～ 自己肯定感の向上を目指し、全教職員で研究を進めています。道徳の時間を中心に、実態調査や言語活動を取り入れた取組を行っています。
平成26年2/7(金) 立川第三中学校	生徒の学力向上を図るための評価の在り方について～生徒の学習への関心・意欲と教師の授業力を高めるために～ 意欲的に授業に取り組む姿勢を「態度化」し、「やる気」を育てることを狙って、指導形態、評価について試行錯誤をしながら、研究に取り組んでいます。
平成26年2/12(水) 立川第四中学校	基礎基本を習得し、確かな学力を築く～言語活動の充実を通して～ 「発達段階を考慮した言語活動の充実を図る」ことをねらいとして、各教科ごとに検討を重ねました。また、学力向上推進研究校及び理数フロンティア校の取組についても、あわせて報告します。

★印は、学力向上推進研究校としての取組も発表します。
*研究発表会に関する詳細等につきましては、各学校及び立川市教育委員会事務局・指導課・内線2498にお問い合わせください。

子どもたちの豊かな学校生活のために

「いじめ解消・暴力根絶旬間」の取組について

教育委員会では、市内の全小・中学校で「いじめ解消・暴力根絶旬間」の取組を6月、11月、2月の年間3回行っています。いじめの未然防止と早期発見・早期解決、児童虐待や体罰などあらゆる暴力の根絶を目的として実施しています。

6月の「いじめ解消・暴力根絶旬間」では、市内の全小・中学校

で実態把握のためのアンケートを全児童・生徒を対象に行いました。

また、学校では、相手を思いやる気持ちを育てるために「ふわふわ標語コンテスト」を行ったり、早期解決のためにスクールカウンセラーを積極的に活用したり、各学校が丸となつて「いじめ解消や暴力根絶に取り組みました。

「体罰・不適切な指導」の根絶を図るための取組について

立川市の小・中学校から体罰と不適切な指導を根絶するために、教育委員会では、以下のよう

中学校部活動外部指導員研修会 (6月24日～28日/38人参加)

各中学校の部活動外部指導員へ、「部活動の意義と外部顧問の役割」や「生徒理解に基づく適切な指導」等についての理解・啓発を図りました。

達人に学ぶ「サマーテイズ研修会」 (8月6日/31人参加)

エチオピア・女子マラソンランナー強化育成コーチである大隈広貴氏を講師に迎え、「選手理解に基づいた適切なスポーツ指導について」エチオピアマラソンランナー強化育成コーチの経験から「と題したご講演をいただきました。

参加者からは、「怒らずに、

伝える指導が行えるように努めたい」等の感想があり、児童・生徒への指導に生きたる研修となりました。

スポーツ指導者講演会 (8月20日/142人参加)

学校関係者並びに地域スポーツ指導者を対象とし、「子どもたちの健全な心身を育むスポーツ指導」と題した講演会を行いました。

講師には、ソウル・バルセロナ・アトラントのオリンピックに、体操競技の日本代表選手として参加し、ソウルオリンピックでは男子団体銅メダルを獲得した佐藤寿治氏をお招きしました。講演では、「指導観・指導信念」や「指導に行き詰まった時の思考・対処方法について」等、豊富な経験に基づく貴重なお話を聞くことができました。

参加者からは、「生徒一人一人をよく理解することが、スポーツ指導の基礎であることを改めて認識しました」等の感想があり、参加者が自分自身の日頃の

指導を振り返るよい機会となりました。

体罰防止研修会(8月22日/8人参加)

東京女子体育大学の本村清人教授を講師に迎え、教育的指導と体罰の違い等についてご講義いただきとともに、体罰事故の事例を基にした協議・演習等により、体罰に頼らない指導について理解を深める研修となりました。参加者からは、「体罰に頼らない指導方法により、生徒を正しく導くことのできる教員になりたい」等、改めて、よりよい

指導をしていこうと決意することができた研修会となりました。

パパだって、子育てのこと話したいイクメン講座、開催中



パパ同士のつながりもできつつあります

9月11日(水)、女性総合センター・アイムで「イクメン講座 ☆パパ同士で語ろう」が開催されました。

午後7時30分からの講座には、20～40代の男性22人が参加。「片付けを通して子どもに学んで欲しいこと」など、リラックスした雰囲気の中で話し合いました。今後も様々なテーマで、原則第2水曜日の夜に開催。仕事帰りにパトックしませんか。☎ 生涯学習推進センター (528) 6872

小学生・中学生も観戦

スポーツ祭東京2013

(第68回国民体育大会)



9月28日～10月8日、東京都での54年ぶりの国体が開催され、全国から集うトップアスリートが真摯にスポーツに取り組む姿を小・中学生も観戦しました。

立川市では、バレーボール・バスケットボール・自転車・軟式野球の4競技が行われました。観戦を通して、スポーツの素晴らしさを実感し、一人一人が体力向上への意欲を一段と高めることができました。

西砂小の児童より

バスケットボールの試合は、迫力がありました。目の前で直接見る事ができたのでうれしかったです。背の高い選手のプレーがすごかったです。

五中の生徒より

バレーボールの試合を見ました。バレー部の練習で見ているスパイクやサーブとは全く違います。とても迫力があり驚きの連続でした。見たことを部活動でも生かしていきたいです。

中学校給食アンケートを実施しました

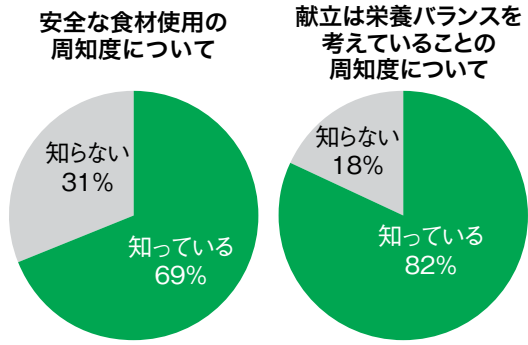
平成14年から全校で実施している中学校給食について、全9校の生徒を対象に本年5月にアンケートを実施しましたので、その概要をお知らせします。

本調査からわかったこと

① 学校給食は安全な食材を使用していることを知っている生徒は約7割で、献立が栄養バランスを考えて作成されていると知っている生徒は8割以上でした。小学校から実施している食育などにより、理解が進んでいることがうかがえます。(円グラフ参照)

② 給食を週に4～5回利用している生徒は約5割で、2～3回利用の生徒と合わせると6割以上の生徒が利用しています。

③ 給食に満足している生徒は1割強にとどまっています。満足していない理由としては『苦手な味・食べ物が多い』が最も多くなっています。



給食で好きな献立		給食で嫌いな献立	
パン・パン類	260人	野菜料理	399人
豚キムチご飯	259人	魚・魚料理	100人
スパゲッティ・パスタ	235人	卵・卵料理	92人
カレーライス・カレー	192人	サラダ	80人
麺・麺類	157人	きのこを使った料理	74人
肉・肉料理	125人	パン	71人
フルーツ・くだもの	107人	漬け物	63人
白米	78人	えび・いかを使った料理	52人
からあげ	46人	フルーツ・果物	49人
魚・魚料理	39人	豆腐を使った料理	24人

調理場の見学会・試食会を開催します

今年4月にオープンしました学校給食共同調理場。調理風景、調理機器の実物展示の見学や、試食などの体験をしませんか。

- 日時 11月27日(水)午前9時30分～正午
- タイムテーブル 午前9時30分開場・受付(開会まで自由見学)～午前10時開会(施設紹介DVD視聴・見学通路案内等)～11時30分試食～正午ごち解散
- 募集人数 20名(抽選)
- 費用 254円(給食試食会費用)
- 応募方法 11月15日(金)までに住所、氏名、連絡先を書いてEメールか往復はがきで学校給食課(〒190-0015 泉町1156-14) ☎(529)3511 E gakkoukyuushoku@city.tachikawa.lg.jp へ

学校給食におけるアレルギー対応に取り組んでいます

近年、食物アレルギーについての研究が進む中で、アレルギーの原因となる食物が数多く特定されています。一方で、学校給食を原因とする痛ましいアレルギー事故の報道もされており、市内小・中学校の児童・生徒を食物アレルギー事故から守るための早急な対応も必要となっています。市では、平成24年度に「小学校給食におけるアレルギー対応方針」を定め、共同調理場と単独調理校それぞれでのアレルギー対応調理の内容を明確化しました。また、各小学校で講習会を開催し、重大なアレルギー症状が発生した場合に使用する医薬品(自己注射器)のトレーナー(練習用器具)を用いた実習に教職員が取り組みました。

今後はさらに全小・中学校で食物アレルギー対応委員会を組織し、万一の場合に備えた訓練を行うなど、児童生徒の安全・安心につながる対策を引き続き行っていく予定です。

問 学務課学務保健係・内線2515 学校給食課 ☎(529)3511



などによる給食の紹介や旬の食材に関する情報などをお届けしていきます。

また、望ましい食習慣と自己管理能力の大切さを伝えることなどを目的とし、食育の充実を図っていきます。

その他、アンケートの質問内容や結果の詳細については市ホームページに掲載しています。

問 学校給食課 ☎(529)3511

第8回たちがわ読書ウィーク

いつでもそばに本を

問 中央図書館 ☎(528)6800



たまちゃん

本の福袋を、今年は錦図書館で用意します。どんな本が出てくるかは袋を開けてからの楽しみ。普段手に取らない本との素敵な出会いにご期待ください。各日30袋限定です！

市は、より本に親しむきっかけとなるよう、毎年10月27日～11月9日を「たちがわ読書ウィーク」と定めています。期間中、市内の図書館では、おはなし会や企画展示をはじめ楽しいイベントを数多く開催します。詳しくは図書館へ対0歳小学生

わくわくホリデーおはなし会

下表のとおり申直接会場へ本のリサイクル市

本のリサイクル市

図書館で不要になった図書・雑誌の一部を各図書館で無料配布します。なくなり次第終了です。直接各図書館へ

中央YA企画

立川POPバトル

立川の中学・高校生がPOPでバトル！

どの本が一番になるでしょうか？

謎解きは貸出のあとで

好きな文章が書かれている短冊を選んで貸出カウンターへ。意外な本との出会いがあるかも。

「たまちゃん」と

いっしょに

基本図書マラソン

たまちゃんが選んだおすすめ本を読んでスタンプを集めましょう。たくさんスタンプを集

めよう。

「就学相談・就学支援シート」について

特別支援教育課相談係では、就学相談員が来年度小学校または中学校に入学するお子さまの就学に関する相談をお受けしています。就学相談ではお子さまにとって、望ましい就学先を保護者と一緒と考えていきます。まずはお電話でお申し込みください。また、「就学支援シート」の活用も進めています。このシートは、保護者の希望で作成し、教育委

員会を通して、就学先の学校へ届けます。学校ではシートの内容を基に個別指導計画等を作成し、お子さまがより適切な環境で学校生活を送ることができるよう配慮します。

「就学支援シート」は、特別支援教育課のほか、市内の幼稚園・保育園で配布しています。幼稚園・保育園・療育機関などの教員・保育士等と相談し、シートを作成してください。現在、就学相談中の方は、就学相談員と

ご相談ください。

入学前の支援準備を計画的に進めるため、シートは平成25年12月27日までに直接、特別支援教育課へ提出してください。受付時間は祝日を除く月曜日から土曜日の午前9時30分から午後5時までです。

なお、関係機関との調整で提出期限に間に合わない場合は、入学まで随時受け付けています。

問 特別支援教育課(子ども未来センター内) ☎(527)6171

	日	時	対象	タイトル
中央	11/ 2(土)	11:00～11:30	乳幼児	おはなしパチパチ
		14:00～14:30	4歳以上	おはなし会
柴崎	11/ 9(土)	11:00～11:30	乳幼児	おはなしパチパチ
		11:00～11:30	乳幼児	おはなし会
上砂	11/ 3(祝)	10:30～11:00	乳幼児	おはなしだいすき
		15:00～15:30	4歳以上	おはなし会
幸	11/ 4(休)	13:30～14:00	4歳以上	おはなし会
		10/27(日)	4歳以上	おはなし会
西砂	11/ 3(祝)	11:00～11:30	乳幼児	おはなしわくわく
		15:00～15:30	4歳以上	おはなし会&つくってあそぼう!
多摩川	11/ 4(休)	15:00～16:00	4歳以上	おはなし会
		11:00～11:30	乳幼児	秋のおはなし会
高松	11/ 2(土)	11:00～11:30	乳幼児	おはなし会
		11:00～11:30	4歳以上	おはなし会
錦	11/ 2(土)	11:00～11:30	4歳以上	おはなし会
		13:30～14:00	4歳以上	おはなし会
若葉	11/ 4(休)	13:30～14:00	4歳以上	おはなし会

教育委員の活動を紹介します

教育委員の4月から8月までの活動は左表の日程で行いました。また、その他に勉強会、小・中学校の入学式への出席、研究発表会、運動会、道徳授業地区公開講座や各種研修会などへ参加しています。

視察の様子

7月4日(木)から市図書館では新しい図書館システムとICタグを活用したサービスが開始されることから、教育委員は7月3日(水)に中央図書館を視察し、新サービスの内容等の説明を受けました。新たに設置された自動貸出機、自動返却機、予約資料受取コーナーなどを中心に質疑応答が行われました。



自動貸出機の説明を受けています

教育委員会の点検・評価を実施しました(平成24年度分)

教育委員会の点検・評価(平成

●活動実績(4月～8月)

4月11日 第7回教育委員会定例会
4月25日 第8回教育委員会定例会
5月10日 小学校PTA連合会定期総会
5月11日 中学校PTA連合会定期総会
5月16日 第9回教育委員会定例会
5月16日 ファーマーズセンターみののれ立川視察
5月23日 学校訪問(新生小学校)
5月30日 第10回教育委員会定例会
6月6日 第11回教育委員会定例会
6月6日 学校訪問(上砂川小学校)
6月7日 学校サポートセンター、適応指導教室「たまがわ」視察
6月27日 第12回教育委員会定例会
6月27日 学校訪問(第七小学校)
6月27日 小学校PTA連合会との懇談会
7月3日 中央図書館視察
7月11日 第13回教育委員会定例会
7月11日 学校訪問(幸小学校)
7月25日 第14回教育委員会定例会
8月8日 第15回教育委員会定例会
8月29日 第16回教育委員会定例会

問 学務課学務保健係・内線2515

通学路の点検を行いました

昨年4月以降、京都府や千葉県などで登下校中の児童が巻き込まれる痛ましい交通事故が相次いだことから、国の依頼により平成24年度中に全国で「通学路における緊急合同点検」が行われ、当市でも実施しました。

今年度は市独自の取組として、学校・保護者・立川警察署・道路課・交通対策課・教育委員会が合同で6月7日から9月26日にかけて、市内の小中学校で通学路の点検を行いました。

点検では、あらかじめ学校が指摘した通学路上の危険箇所を、実際に歩いて状況を確認し、安全対策の案を出し合いました。

点検結果をもとに対策を実施

昨年度行った合同点検の結果をもとに、学校や警察署、道路管理者等がそれぞれの立場で対策を行いました。

具体的な内容としては▼立ち番の実施▼垣根などの植え込みの剪定▼取り締まり・パトロールの強化▼標識の改善▼路面表示の改善▼横断旗の設置など。そ

れぞれの箇所により実施可能な対策は異なりますが、今後も点検の結果をふまえ、必要な対策について検討・実施していきます。

問 学務課学務保健係・内線2515

第33回立川市中学生の主張大会を開催 11月3日 自治大学校

市内の中学生が日常生活を通して考えていること、体験などを自由に発表する「第33回立川市中学生の主張大会」を開催します。中学生の意識や行動への理解を深める機会として、家族や友人と一緒に皆さんで来場ください。

●第33回 中学生の主張大会発表者一覧(学校順)

題名	学校・学年	氏名(敬称略)
日本の礼儀を見直す	一中・1年	長泉 駿介
「ごめんなさい」	一中・2年	後藤 万里奈
言葉のグラム	一中・3年	河野 真由子
笑顔が私にくれたもの	一中・3年	井上 亜耶
小さな絆を大きな輪に変えよう	二中・2年	天神 マオ
会話	三中・1年	加藤 美柚
感動すること	三中・3年	足立 凜
復興の現状、記憶の風化	四中・3年	高橋 拓夢
毎日を見直すこと	五中・3年	中島 百花
生きる	六中・2年	岡田 彩未
助け合いにつながる言葉	六中・2年	小林 晴日
きれいな街を未来へ	六中・3年	安藤 早彩
命の大切さ	七中・3年	能登屋 留奈
人は幸せになるために生まれてくる	八中・2年	荒品 優衣
早起きは三文の得	九中・1年	諸橋 宏紀

11月3日(日・祝)の午後0時30分から、今年は、自治大学校大教室で開催します。発表者とテーマは左表の通り。手話通訳あり。直接会場へ定200名(先着順)

問 市青少年問題協議会事務局(子ども育成課内)・内線1306

教育長室に子どもたちの素敵な絵が飾られました！



市内の小学生・中学生たちの絵が教育長室を彩り、教育委員や来客の方々を楽しませてくれています。

器の絵付けなど、15人の方の作品を展示。

●体験教室 草笛、消しゴムはんこ、トルペイントなどの体験教室を日替わりで開催(一部申込制)。

問 生涯学習推進センター ☎(528)6872

立川市の歴史と文化財

22

こもれびの里 旧石井家住宅



平成25年8月24日、国営昭和記念公園こもれびの里に新たに古民家がオープンしました。この民家はもととも狛江市にあった石井家住宅で、こもれびの里に移築されることになったものです。平成21年7月30日に立川市指定有形文化財となり、復元工事が進められていました。文化財の建物は主屋の他、長屋門、内蔵の3棟で、解体時に詳細な調査が行われて建築年

代や建築様式がわかりました。主屋は18世紀後半に建築された建物で、正面軒先のセカイ造、ヒロマの押板、西妻側屋根の葺きおろしが特徴となっています。長屋門は格式の高い家しか建てるのが許されなかった建物で、19世紀初めの建築と推定されています。門の東側に穀蔵、西側に納戸が設けられています。内蔵は什器類の他、石井家の記録も収められていました。明治時

代初めに建築されたと推定されています。屋根は茅葺きで復元されました。ぜひご覧ください。開園時間…午前10時～午後4時(11月1日～2月末日は午後3時30分まで) 休園日…月曜日(月曜日祝日の場合は翌日休園) 入園料…無料(公園への入園料がかかります) 問 歴史民俗資料館 ☎(525)0860